



美木中だより 7月号

学校教育目標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、
表現することのできる生徒の育成～

令和4年7月20日

発行

尾道市立美木中学校

1学期を振り返って

今年は、六月末に梅雨が明けて、猛暑日が続く異常な暑さの七月となりましたが、いよいよ本日、一学期の終業式を迎えました。

この一学期を振り返り、皆さんはどのような四ヶ月だったでしょうか。

四月の「ええじゃん」、六月の「ミニ体育大会」、日々の学習や部活動、そして学級活動等、皆さんの活躍を誇らしく感じています。それぞれの学年の力を集めて、素晴らしい学年に、そして素晴らしい美木中にすることを目指し、頑張りましたね。

さて、明日から長い夏休みが始まります。部活動や学習など、すでに様々な予定を組んでいることと思いますが、せっかくの夏休みです。少し自分自身の視野を広げることにチャレンジしてみてください。



美木中学校の学校教育目標は「自立貢献 ～自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することのできる生徒の育成～」です。

皆さんは、これから自分がどのような道を選べばいいのか、まだまだはっきりしないと思います。

夏休みに、自分自身をじっくり振り返ってみましょう。そして、自分の進むべき道や「社会で役に立つ」ということの意味を考えてみましょう。



また、自分自身の視野を広げるチャレンジとして、「本を読むこと」「多くの情報に触れること」をしてほしいと思います。

夏休みはどうしても気が緩みがちになります。美木中の生徒としての自覚とプライドを持って生活してください。

一月後に、今以上に成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

令和四年七月二十日

尾道市立美木中学校長 岡原 千佳

3年生，進路説明会がありました。



7月1日（金）に本校アリーナにて進路説明会を行いました。今回は尾道市内の4校（尾道北高等学校，尾道東高等学校，尾道商業高等学校，御調高等学校）の先生方に来ていただき，学校の特色，各科の内容，行事や部活動の状況，合格するために必要な力等，詳しく教えていただくことができました。3年生の生徒は興味深く話を聞き，多くの情報を手に入れることができました。

また，各高等学校の学校説明が終わった後は，本校職員より進路についての説明をさせていただきました。進路決定に向けてこれから自分が何をすべきかを考えるよいきっかけになり，改めて身の引き締まる思いがしたのではないかと思います。

今年は高校訪問（如水館高等学校）も実現しました。このような取組を通して，受験生としての自覚を持ち，進路実現の意欲を高めながら，生活そのものも受験生らしくなっていくことでしょう。今回の進路説明会や学校訪問で感じたことや，考えたことをこれからの進路を考える参考にしてほしいと思います。

1年生，腐葉土の切り返しをしました。

7月12日（火）MNCの新入社員である1年生が，商品である腐葉土の「切り返し」の作業を行いました。これは土になりかけている葉っぱを，本校の駐輪場の両端にある「くら」から「くら」へ移動するという作業です。同じ作業段階の土が効率よくりっぱな腐葉土になるために，



1年生は，重い土を暑い中，一生けんめい運んでいました。この一連の作業を一人でやることはできません。周りの仲間と分担して行うことで，ようやくMNCのさらふわ腐葉土を作ることができました。これからも協力して社員の力を発揮してほしいと思います。



学習委員会がベストノート賞を発表です。

期末試験での学習に使ったみなさんのノートについて，学習委員会が厳正に審査した結果，つぎのような賞が決定しました。夏休み，そして2学期，みなさんの学習がより良い方向に進むことを，心から祈っています。

ゴールデンノート賞 【1-2 久替 ゆき美】
ブロンズノート賞 【3-1 金本 琳】

シルバーノート賞 【3-2 天満 音乙羽】

ベストノート賞

1年

【1-1 有木 心花】
【1-1 伊達 彩花】
【1-2 高垣 涼】
【1-2 河村 咲幸】

2年

【2-1 岡田 大和】
【2-1 柳沼 素佳】
【2-2 小林 拓磨】
【2-2 新谷 優來】

3年

【3-1 金藤 眞想】
【3-1 前田 悠晏】
【3-2 福井 優月】
【3-2 藤原日夏詩】

絵でしょう

【1-2 興梠 喜洋】
【2-1 塚本 結貴】
【2-1 原田 悠歩】
【2-1 渡邊 藍唯】

絵やイラストなどの工夫
が見られるノートへの賞